

「第 12 回科学技術予測調査」(文部科学省科学技術・学術政策研究所)

専門家アンケートへのご協力をお願いいたします。

(JST researchmap 等とのクロスポストにつきましてはご容赦ください。)

本調査は、科学技術イノベーション政策や研究開発戦略の立案・策定の議論に資することを目的

として、文部科学省 科学技術・学術政策研究所が実施する調査です。

科学技術の中・長期的発展の方向性を把握するため、1971 年からおよそ 5 年毎に調査が実施されており、今回が 12 回目となります。

今回の調査では、科学技術全般にかかる 7 分野と、科学技術の寄与・社会変容が期待される横断的な社会課題分野の全 8 分野を対象とし、2055 年までの実現が期待されるトピック(科学技術課題や社会課題の解決手法等)、約 840 件が設定されました。

この度、これらトピックの重要度、国際優位性、実現見通し等について専門家の見解を問うウェブアンケートを実施いたします。

<分野>①健康・医療・生命科学、②農林水産・食品・バイオテクノロジー、③環境・資源・エネルギー、④AI・ICT・アナリティクス・サービス、⑤マテリアル・デバイス・プロセス、⑥都市・建築・土木・交通、⑦宇宙・海洋・地球・科学基盤(量子ビーム/光/数理/素核宇)、⑧横断的社会課題(人文・社会科学含む)

政策の検討の場に専門家の皆様の声を反映させる機会ですので、是非ご協力をお願い申し上げます。

以下のアンケートサイトに調査の説明を記載しておりますので、アクセスしてご覧いただき、ご専門・ご関心のトピックに関し、可能な限りご回答いただけましたら幸いです。

なお本アンケートは、科学技術の専門的知識をお持ちの方を対象としています。

周囲の方へも広くお声掛けいただけましたら幸いです。

【アンケートサイト】 <http://www.nistep.go.jp/yosoku12-intro>

【アンケート期間】 2024 年 6 月 20 日(木)～7 月 31 日(水) (1 回目)

・ 本調査では、結果の取れんを図るため、同内容のアンケートを 2 回繰り返して行います。

2 回目アンケートでは、1 回目の集計結果を見ながら再度の回答をお願いいたします。

・ 2 回目アンケートは 2024 年 8～9 月に実施を予定しています。2 回目の開始日は、登録いただいたメールアドレス宛に後日ご案内いたします。

・ 2 回とも回答いただけますよう、よろしくをお願いいたします。

科学技術予測調査については、科学技術・学術政策研究所のウェブページをご覧ください。

<http://www.nistep.go.jp/research/science-and-technology-foresight-and-science-and-technology-trends>

■ お問い合わせ：

— 調査受託者(事務局) —

公益財団法人未来工学研究所

担当：大竹、野呂、板垣

E-mail：yosoku12@ifeng.or.jp

—調査実施者—

文部科学省科学技術・学術政策研究所 科学技術予測・政策基盤調査研究センター

担当：伊藤、黒木、横尾

E-mail：yosoku12q@nistep.go.jp